

令和2年度 江戸川区立鹿骨東小学校 学校関係者評価 報告書

<p>学校教育目標</p>	<p>○思いやりのある子…互いの人格を尊重し、心豊かな子 自己肯定感の高い子の育成 ○健康で明るい子…安全で健康な生活を心がけ、体力のある子の育成 ○よく考えくふうする子…自ら学び、深く考える子の育成 ○ねばり強くやりぬく子…目標をもち、最後までやり遂げる子の育成</p>	<p>目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像</p>	<p>○笑顔があふれる学校…児童が学ぶ楽しさが味わえ、成長を実感できる学校、保護者や地域にとって、誇りと信頼がもてる学校、教職員が教育者として喜びが味わえる学校を目指します。 ○元気で活力ある学校…児童が健康・安全・安心に過ごせる環境作りと体力向上を目指します。 ○創造力のあふれる学校…児童も教職員も学ぶ意欲と創造力をもち、課題に挑む学校を目指します。</p>
<p>前年度までの学校経営上の成果と課題</p>	<p>&lt;成果&gt;本校の教育全般については、学校評議員・地域関係者・保護者等からおおむね理解を得ることができた。江戸川区教育課題実践推進校「読書科」に取り組み探究的な学習の進め方が理解できた。(教師・児童共) &lt;課題&gt;朝読書、補習タイムやほねぶとタイムを日常的に行う体制を整え全校で取り組んでいるが、学力や体力の数値目標が達成できていない。さらに特別支援教育の充実が課題である。</p>		

教育委員会重点課題	取組項目	評価の視点	具体的な取組	数値目標	自己評価		学校関係者評価		来年度に向けた改善策
					取組	成果	成果と課題	評価	
特色ある教育の展開	小中連携教育の推進	「小中連携教育構想」及び「各教科等の連携教育プログラム」による連携の充実	連携教育プログラムに基づいた小中の授業協議…年1回 6年生の体験授業・部活体験の実施連携…年1回	児童アンケートで中学生になることに希望をもつ児童(6年)9割					
	地域を生かした教育の推進	地域の自然や人材を活用した教育活動の実施	PTAと協働した鹿骨東小ふるさと学習プログラム…各学年1回 地域を活用した学習…各学年年1回 学校応援団の活用	児童アンケートで地域の人や自然の良さを感じる児童9割					
	環境教育の推進	持続可能な社会を創造することを旨とする教育活動の実施	もったいない運動の取組実施全学年 環境を考える学習:各学年1回以上	児童アンケートでもったいない運動への参加に肯定的な回答8割					
教員の資質向上	教員研修の充実	ICTアシスタントによる校内研修の実施によるICTを活用した教員の授業力の向上 動画による「密」にならない研修	教材提示装置やデジタル教科書の活用を週3日以上実施 ICT/タブレットと連携した授業:年5回 目的を明確にしたICT教員研修:年3回	学年に応じて、ICTを活用できる児童の割合8割					
	特別支援教育の推進	校内委員会の活性化を図ることなどによる指導・支援の充実	専門員・SC・心理士・巡回指導教員・担任との連携…各学期授業参観・適時 授業のユニバーサルデザイン化の推進 個別的教育支援計画・個別指導計画の作成と活用	児童アンケートで学校生活に肯定的な回答8割 学級崩壊なし					
	教員の授業力の向上	主体的に学び、表現しようとする児童の育成を目指す「できた」「わかった」が聞こえる授業のフレームづくりを研究する	授業観察:年3回以上計84回以上 研究授業:年6回と事前授業10回 OJT研修:年6回以上	児童アンケートで分かる授業への肯定的な回答8割					
いきいきと学ぶ教育の充実	確かな学力の向上	「確かな学力向上推進プラン」の実施・改善や補習の実施などによる指導の充実と授業力の向上	放課後補習教室の実施…2年～6年生(24～26回) 各学期にベシット/リアル診断テスト実施 家庭学習期間の実施:年4回	算数のワークテストの基礎・基本問題で全国平均以上の回数が8割 診断テストの平均正答率が一学期より5ポイントアップ 家庭学習カードの提出10割					
	読書科の更なる充実	学校図書館の整備・活用の推進や探究的な学習の充実 ・読書科ノートの活用など、探究活動、探究的な学びの充実 ・学校図書館を使った授業の充実 ・教科の中での調べる学習の充実	図書館を活用した探究的学習を取り入れた授業…各学期1回以上(12時間以上) 図書館スーパーバイザー、図書ボランティアの活用による学校図書館の整備の推進 図書館を使った調べる学習コンクールの参加	調べたことを成果物としてまとめられる児童9割 児童アンケートで学校図書館の活用に肯定的な回答9割					
	体力の向上	体育の授業や休み時間における主体的な運動の実施による運動意欲の向上	計画的に行う密にならない体育の授業の実施 基礎体力向上動画の公開(運動委員会作成) 密にならない大縄大会週の実施	児童アンケートで、運動を連んでいるに肯定的な回答児童8割 (限定的)新体力テストにおいて、昨年度比が向上した児童9割					
	オリパラ教育の推進	「オリンピック・パラリンピックレガシープラン」に基づく取組やオリパラコーナーの充実	「オリンピック・パラリンピック教育レガシープラン」に基づいた授業…35時間 オリパラコーナーの工夫・充実…年3回以上更新	児童アンケートでやり遂げた喜び・将来への夢や希望に肯定的な回答9割 オリンピック・パラリンピックに興味・関心が高まった児童9割					
	外国語教育の推進	授業力の向上とALTの効果的な活用	昼休みにあたるハロータイム(英語遊び)の活用 外国語専門講師との緊密な連携	児童アンケートで英語の学習が楽しいと答える児童9割					
	健全育成に向けた取組の強化	いじめ・不登校の未然防止に向けた魅力ある学校づくりの取組の充実 チルドレン・サポートチームや生活指導連絡協議会の活用 生活習慣の向上・情報モラル意識の向上	Q-Uの実施…年間2回(1回は学校独自調査) いじめ未然防止授業…各学期1回以上 いじめ防止「輝く」行動宣言の作成掲示…通年 SOSの出し方指導…5年生年1回 校長講話…年3回 児童アンケート…年3回 生活指導分會による情報共有…毎週金曜日 スクールカオスの会員面接…全学年 SSWの活用…全学年 「学級SNSルール」「東小子どもルールブック」・「東小家庭学習の手引き」・「東小家庭学習ががんばりカード」の作成と活用…年4回 情報モラルについての学習…各学年1回以上 学年単位の挨拶運動…年6回以上	学校満足度調査(Q-U)による満足群の割合が全国平均を超える学級9割 いじめの早期解決 継続0% 不登校継続数昨年度比減少					
働き方改革の推進	計画に基づいた職務遂行	勤務時間外労働時間の減少	スクールサポートスタッフの有効活用…随時 一斉定時退勤日の実施…月1回 諸会議の精選	各月連続の務時間外労働時間45時間以上の教職員0%					